

せいれい乳児院の窓から

第121号 2020年3月



異常気象という言葉が、普通に聞かれるようになってきました。暖冬の影響が自然界や経済など人間の活動にも出てきています。地球は、世界はこれからどうなっていくのかという不安感がつのってきます。また、コロナウィルスが広がり県内にも罹患者が発生しました。聖霊病院の小児科に協力支援を受けながら、子どもたちの健康管理に十分気を配っていきます。

子どもたちは、2月下旬段階で、インフルエンザにかかることもなく、また昨年冬のようにノロウィルスにかかることもありませんでした。このまま健康を保ち春を迎えたいと思います。

聖霊児童3施設のうち聖霊こども園が3月に完成し、4月からは、聖霊乳児院の工事が始まります。まずは、旧施設の取り壊し工事が始まりますが、乳児院は新館が完成するまで現在の施設をそのまま使用します。新館は来年1月に完成の予定です。工事期間中、ご迷惑をおかけすることもありますのご了承ください。

(院長 中村秀人)



泣いたり笑ったり



かもめ組 Yくん (6ヵ月)

クリクリおめめがとってもかわいいYくん。「僕を抱っこして～」と大きな声で泣き、抱っこをするとニコニコ笑顔。とっても甘え上手です。最近は離乳食が始まり、小さな歯も生えてきました。美味しいご飯をたくさん食べて大きくなろうね！

つばめ組 Nちゃん (1歳7ヶ月)

最近、ぼぼちゃん人形がお気に入りのNちゃん。ぎゅっと抱きしめたり、揺らしてあやしてみたり、ハンカチをかけてトントンし、寝かしつけをしてみたり。微笑ましいなど思って見ていたら、ポポちゃんの上に乗っていたり、ぐるぐる振り回していたり、ダイナミックな遊びを初め、こちらがヒヤヒヤすることも…。Nちゃんがもっと大きくなって、年下の子のお世話をしてくれるのが楽しみです。

お正月（1月1日）

子どもたちは着物を着ると、慣れない様子で最初は緊張気味の表情・・・次第にみんないつもの笑顔に！とってもいい写真が撮れました。写真撮影のあとは、ピロピロ笛や羽子板でお正月気分を味わいました。



節分（2月3日）

鬼のツノを付けて、鬼のパンツを履いて「鬼は外～！福は内～！」と楽しく遊んでいる子どもたちの元に赤鬼さんがやってきました。みんな大泣きしながらも、力を合わせて、なんとか退治できました！よかったね！



ひなまつり（3月3日）

女の子は今年もかわいいお洋服にお着替えしてひな人形の前で記念撮影をしました。「かわいい！かわいい！」とたくさん言われ、みんなとっても満足げな表情でした。



発行：聖霊乳児院 金沢市長町1丁目5番30号
☎(076)223-2878